



# 高崎セントラルロータリークラブ

会長 / 柳澤 佳雄 幹事 / 栗原 信幸 クラブ会報委員長 / 吉村 修二

2008-2009 24号

2008-2009 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー会長 李東建 (Dong Kurn Lee)



夢をかたちに  
~Make Dreams Real~

2008-2009 クラブテーマ

## クラブの初心に戻り、夢をかたちに

- 本日の例会 高崎6RC合同新年会
- 次回例会予定 20日(火) 会長の日

### 12月30日(火) 歳末助け合い合同街頭募金例会報告

(12月23日振替) 高崎南RCと、高崎商科大学附属高校インターアクトクラブと高崎セントラルRCの合同で、歳末助け合い街頭募金を高崎高島屋さん前と高崎駅のコンコースにて行いました。



▲高崎高島屋さんの前にて



▲高崎駅のコンコースにて

### ●ロータリーセンターがかわりました

(ロータリージャパンHPより)

「紛争の解決と平和における国際問題研究のためのロータリー・センター」(以下、ロータリー・センター)のプログラムに最近変更があった、ということを目にした方もいらっしゃるかもしれません。

これまで、「ロータリー平和および紛争解決研究プログラム」としてタイ・バンコクのチュラロンコーン大学で行われていた試験的プログラムは、「ロータリー・センター」のプログラムに統合され、7つ目のロータリー・センターになりました。ほかのロータリー・センターが15~24か月をかけて修士課程で履修するのに対し、チュラロンコーン大学でのプログラムは、3か月間で、紛争解決について専門に研究するプ

ログラムを提供しています。修士課程を履修するために1年あるいはそれ以上の時間はとれないという人に専門的な教育を提供するものです。

とくに最近起こった、ムンバイのテロのことを考えてみても、ロータリーが平和に焦点を絞り継続して力を入れていくことは、これまで以上に重要なことになっています。ロータリー・センタープログラムは、個人個人に、地域社会や文化の違いによる垣根を取り払うよう働きかける、草の根活動の一部です。

私たちは常に、世界平和や紛争解決にかかわる職業をもち、前向きな影響力をもつロータリー世界平和フェロウシップの候補者に、手を差し伸べ、推薦してくれるロータリアンを必要としています。この大切なプログラムについて、ロータリアンに広まることを国際ロータリーの職員として望んでいます。

国際ロータリー事務総長からのメッセージから

### 【1月 ロータリー理解推進月間】

(Rotary Awareness Month)

会員にロータリーについて知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の、一般市民にもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間です。

### ■1月・2月の例会予定

- 1月27日(火) セントラルロータリークラブの新年会
- 2月 3日(火) 会長の日
- 10日(火) 通常例会
- 17日(火) 高崎南RC合同例会
- 24日(火) 通常例会

### 出席報告 (12月30日) 高崎南RCと 合同街頭募金

会員総数	36
出席計算会員数	34
当日出席者	29
会場出席率(%)	85.29

例会場・事務所 / 高崎ビューホテル 高崎市柳川町70  
TEL 027-310-7722 FAX 027-310-7733  
例会 / 毎週火曜日 18時30分  
E-mail: takasaki-cent@rid2840.jp